

とっくりがま



発行：放送大学山口学習センター 2022年10月発行 第100号

山口学習センター開設25年&とっくりがま100号記念

— 目次 —

■開設25年 特別寄稿『放送大学を活用すれば豊かな人生が送れると思います』

山口学習センター初代所長 井手 明雄 1

■写真でふりかえる25年 3

■卒業生のメッセージ 4

■事務室からのお知らせ 6

■10月～12月のスケジュール 11

< 機関紙「とっくりがま」の由来 >



明治14年、小野田セメント製造会社（現・太平洋セメント株式会社）が創立され、明治16年から焼成炉4基の窯によって生産が始まりました。高さ9.6m、煉瓦を積み上げて作った立窯で、徳利に似ていることから「徳利窯」と呼ばれるようになりました。日本近代の洋式セメント製造法を伝える唯一の遺構で、重要文化財に指定されています。

山口学習センターが生涯学習の中核として、ますます発展することを願い、この「徳利窯」にあやかり、機関紙名を『とっくりがま』と命名しました。



〒753-0841 山口市吉田1677-1
(山口大学吉田キャンパス学生会館1F)

T E L : 083-928-2501

F A X : 083-928-2503

E-mail : yamasc35@ouj.ac.jp

ウェブサイト : <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/yamaguchi/>



学習センターの利用時間

- ◆通常期 9:00～17:30
- ◆単位認定試験期間 9:00～19:00

2022年10～12月の閉所日

- ◆毎週月曜日、祝日
- ◆特別閉所日: 10月23日(日)
11月22日(火)
12月27日(火)～12月31日(土)

『放送大学を活用すれば豊かな人生を送れると思います』

山口学習センター初代所長 井手 明雄



センター開設 25 周年を迎えられました事は、学生さん方をはじめ関係された皆様方がそれぞれ多くのご苦勞をされた結果ですから、これらの方々への感謝の念でいっぱいです。

私が本センターに関わったのはセンター開設当初ですが、当時、関係の皆様方がご苦勞されたことは沢山あります。その中で、特に忘れられない、いや忘れてはいけないことを話題として述べて意を表したいと思います。それは、開設 3 年目にやっとセンターの運営が軌道に乗り掛かったばかりの平成 11 (1999) 年 9 月、台風 18 号によりセンターが冠水し致命的な打撃を受け途方に暮れていた時のことです。多くの方々の援助を受けたので、踏ん張ることができました。

本センターは、山口東京理科大学 (現在は、山陽小野田市立山口東京理科大学) が構内に新築していただいた建物と駐車場を使いスタートしましたが、仕事は慣れない事ばかりですし、更に本来放送を介して講義を視聴するのが建前なのに放送の電波は地方には届かないため講義を録画・録音したテープを使って定期的に端末に伝送し時間割を消化していましたし、そのテープの貸出もして、職員一同頑張りました。やっと軌道に乗った時、台風 18 号で



平成 9 年 6 月 27 日 センター開所式

す。建物は頑丈だし、扉や窓の開閉箇所から風圧で水が吹き込むことがあることは体験上認知していましたので、その対策だけをして帰宅しました。台風は熊本県北部に上陸した後、中津を經由し 9 月 24 日 7 時 30 分宇部に再上陸、ところが、丁度満潮時であり、台風自身の気圧の低下と高波により海面が 10m 位上昇したため、西部石油の堤防が破損し海水が東京理科大学構内まで侵入しました。センターは建物が塩水により取り囲まれ、更に水圧により 5 か所の窓が破損し、建物内部は床上 120cm も浸水しました。電源板、トイレが使用不能、更に全ての電気機器が使用不能、テープや図書類、書類など水浸しました。使用不能なものを廃棄するにも、使用可能なものの付着した泥を洗浄するにも、電気が不通とあっては水道水を電気で汲み上げていたので水が使えず片付けができず、お手上げの状態でした。それでも職員の皆様に少しずつ何とか処理していただきました。

疲労困憊時に、大学本部から、必要なものは全部新品を用意するので、使用可能・不可能区別せず全部廃棄処分にするように達しがあり、すばらしい措置をして頂いたとありがたく思いました。学生さんも駆けつけて、掃除や片付けの手伝いをしていただいたり、おやつの差し入れをしていただいたりして、元気を出させていただきました。職員の方々はつらい仕事を「こんなところにもエビが付いて干上がっている」とか「理科大のグラウンドにはボラが撥ねていたのを理科大の学生が捕らえていた」など談笑しながら気持ちよく処理していただきました。本当に感謝！ 感謝！ です。

このようなことがあって、学生さんとはより緊密になり、以後の新入生の勧誘など手伝っていただいたりして嬉しいこともありました。

私個人のことになりますが、戦後、母は貧しい生活の中、鉛筆の屑や裏紙などを集めて私に渡してくれていました。文房具の豊かな時代になっても母はせっせと集めては送ってくれた鉛筆は千本位ありましたが、捨てるのに忍び難いので瓶に入れて保存していました。価値はほとんどないこの短い鉛筆たちもこの水害で流されました。全く価値はありませんが母の気持ちを無にしたように思えて消沈したこともありました。悲惨なのは、「タンパク質の構造と機能との関係」というテーマでコンピュータを使って研究していましたが、コンピュータ、操作プログラム、研究結果のデータなど全て使用不能になり、涙で研究は放棄することにしました。

放送大学退職後、心機一転、放送大学の学生として入学し、専門外の科目を履修するとともに、コンピュータ操作の知識を活用してサークル活動「パソコン同好会」を立ち上げ楽しい時間を過ごさせていただきました。加齢であることもあり学習は大変でしたが、たくさんの単位を取得しました。嬉しいことに、新聞を読んでもテレビを見ても放送大学で学習した原理や仕組みなどの助けで裏に流れていることが理解でき、心が安らぎました。また、書誌学やくずし字を学習し、ウェブでくずし字の文字の画像を送り現代文字で返してもらう手法も活用して、私が住む地区で藩政時代 300 年続いた大庄屋の日誌を読ませていただき、歴史書に見つけられない事象を多く知ることができ、「そうだったんだ」と嬉しくなり、放送大学を活用して学んでよかったと思いました。

歴代所長

初代	井手 明雄	在任期間：1997年4月1日	～	2003年3月31日
二代	山本 和之	在任期間：2003年4月1日	～	2006年3月31日
三代	松浦 満	在任期間：2006年4月1日	～	2013年3月31日
四代	阿部 憲孝	在任期間：2013年4月1日	～	2017年3月31日
五代	岡村 康夫	在任期間：2017年4月1日	～	2022年3月31日
六代	杉浦 崇夫	在任期間：2022年4月1日	～	現在

写真でふりかえる 25 年



とっくりがま第1号



学位記授与式 (2008)



移転記念式典 (2011)



旧学習センター 図書・視聴学習室



公開講演会 (2016)



センターまつり (2015)

☆学生研修旅行は県内外へ☆



広島 (2009)



長門 (2013)



吉野ヶ里 (2016)



TYS 植木まつり出展 (2015)

★多彩な面接授業★



戸ヶ里先生 (2015)



小谷先生 (2016)



千々和先生 (2022)



山口市巡回講座 (2017)



ツリーウォッチング (2017)



山ロコ・メディカル学院と
覚書締結 (2019)



入学者の集い (2022)

おめでとうございます

2022 年度第 1 学期は教養学部 15 名の方が卒業されました。

■ 教養学部

生活と福祉コース…5名

心理と教育コース…4名

社会と産業コース…1名

人間と文化コース…2名

情報コース…1名

自然と環境コース…2名

卒業生のメッセージ

仕事上、スキルアップが必要となり編入学いたしました。久々の学生生活でワクワクしながらの学びは、興味のあることばかりでした。ありがとうございました。仕事、家庭、学びと忙しく、毎日眠気との戦いでした。課題や単位をクリアするたびに「ヨッシャ！」とガッツポーズができました。卒業まで見守ってくれた家族にも感謝です。

【生活と福祉コース 50代】

コロナ禍で、面接授業の中止が続き、心配でしたが、無事4年で卒業できました。ありがとうございました。

【情報コース 20代】

3年次編入してから約10年。途中卒業できず、再入学しましたが、やっと卒業できました。2学期からは情報コースでプログラミングの勉強を始めます。数学もがんばろうと思います。

【心理と教育コース 50代】

すぐに卒業できるだろうと軽い気持ちで全科履修生として入学したのが 2013 年の秋でした。結局 9 年かかってしまいましたが、楽しく充実した 9 年間でした。ありがとうございました。

【心理と教育コース 40 代】

まなびーバンザイ！有り難う。地域の化学会社で技術・品質保証関係に 35 年勤め、定年後今度はボランティアの一方消費者サイドから物をみたく入学。生活と福祉、社会と産業そして自然と環境を卒業、学士号 3 枚に。今 80 歳の壁が話題。放送大学で免疫力 UP、老化現象を吹き飛ばします。

【自然と環境コース 80 代】

一人での勉強は孤独で挫折する事もありましたが事務局の方、面接授業の仲間に助けられ卒業できました。感謝です。

【心理と教育コース 60 代】

放送大学へ入学して思うこと

自分のスキルアップのために入学を決めました。仕事と家事、趣味の活動と毎日休みなく忙しい中でも時間を見つけ、早朝や深夜に時間を作って取り組みました。

科目選択時には、毎回山口学習センターの先生へ相談へ行き、手厚く指導を受ける事が出来ました。学習方法などわからない事を質問して優しく丁寧に指導して下さった先生方には大変感謝しております。今学期は、この 2 年間 1 度も経験しなかった面接授業に取り組み、学友も出来て大学生活を楽しむことが出来ました。キャンパス内で学友とランチを楽しみ、50 代でも女子大生気分を味わう時間が持てたことは私の人生の宝物になりました。専門学校卒業時に先生より「一生勉強、一生青春」と聞いた時は、もう勉強は懲り懲りと思ってましたが、当時の先生の言われた通りになったと感じています。これからコースを変更し再入学を考えています。まだまだ女子大生生活を続ける予定です。考えるだけでワクワクしています。最後に、お世話になった先生方、高齢でも若くても分け隔てなく生徒に向き合い御指導して下さって感謝申し上げます。

【生活と福祉コース 50 代】

事務室からのお知らせ

◇ システム WAKABA について

重要

システム WAKABA は放送授業のインターネット視聴やご自身が修得した単位の確認、各種様式のダウンロードなど、学習に役立つ情報が満載です。

システム WAKABA のログインには ID とパスワード（入学許可書に記載）が必要です。不正利用を防ぐため、パスワードの変更をお願いいたします。

◆ **入学生の方…入学許可書が届いたら必ず**パスワードを変更してください。一定期間経過すると初期パスワードは使用できなくなります。

＊ QR コード

＊ <https://sso.ouj.ac.jp/webmtn/LoginServlet>

＊ システム WAKABA ログイン後、トップ画面の「パスワード変更」のいずれかから変更操作を行ってください。



◆ **在学生の方…初期パスワードのまま変更されていない場合はシステム WAKABA を利用できません。**

利用を再開したい場合やパスワードを忘れてしまった場合は、

＊ 山口学習センターへ**来所**（対面のみ対応）

＊ 学生サポートセンターへ**電話**（TEL：043-276-5111）

＊ 教務課教務係へ**メール**（e-mail：kyomuka@ouj.ac.jp）

のいずれかの方法でご連絡ください。

本人確認の上、**初期パスワード**に設定いたしますので、速やかにシステム WAKABA にログインの上、パスワードの変更を行ってください。なお、**翌朝 6 時**までにパスワードを変更しなかった場合、再度システムが利用できなくなりますのでご注意ください。

The screenshot shows the WAKABA system interface. A red starburst highlights the 'パスワード変更' (Change Password) button in the user profile menu. A red box highlights the 'お知らせ' (Notice) section. Three green callout boxes provide navigation information:

- 学内連絡** (In-campus contact):
 - スケジュール (Schedule)
 - 各種届出・申請様式 等 (Various notices and application forms, etc.)
- 授業連絡** (Classroom contact):
 - 質問箱 (Question box)
 - 資料室 等 (Resource room, etc.)
- 学生カルテ** (Student record):
 - 変更・異動手続 (Change/Transfer procedure)
 - 履修成績照会 (Inquiry about course completion and grades)
 - 出願・科目登録申請 等 (Application and subject registration, etc.)

The right sidebar contains '学内リンク' (In-campus links) such as Web通信指導, Web単位認定試験, オンライン授業, 放送授業のインターネット配信, 過去の単位認定試験問題・解答等, 面接授業 (第1学期) のページ, 面接授業 (第2学期) のページ, and 新規開設科目印刷教材 (試し読み).

◇ 学生教育研究災害傷害保険（「学研災」）について

「学研災」は、大学の教育研究活動中に被る事故に対する補償を目的とした保険で、全ての種類の学生が加入することができます。加入は任意ですが、放送大学の学生は少額で長期の補償を受けることができます（保険料 100 円で保険期間 6 年）。

また、面接授業の中には加入を要件とする科目もありますので、面接授業時間割表の授業概要【その他（特記事項）】をご確認ください。

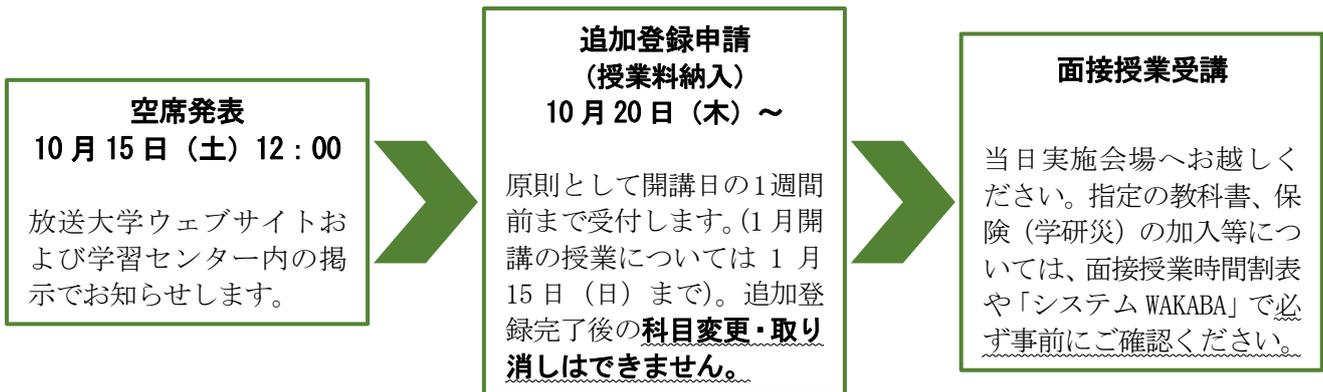
各学習センターで加入可能です。保険の効力は加入した日の翌日からとなりますので、ご注意ください。

[詳細は、「学生生活の葉」学部 P127～P128、大学院 P116～P117 をご覧ください。]

◇ 2022 年度第 2 学期 面接授業について

面接授業とは、学習センター等で直接講師から指導を受ける授業です。定員に余裕のある科目（空席のある科目）については、面接授業の追加登録が出来ます。空席発表日や追加登録期間は、以下のとおり予定しています。（10 月 20 日以前に開講する科目は追加登録できません。）

◆ 追加登録の流れ



◆ 山口学習センター開設科目の登録方法

【窓口での申請】

10月20日(木)9:30~10:00に山口学習センター窓口に来所された方を対象に抽選を行い、登録順を決定します。代理人による申請も可です。10:00以降は先着順となります。

- ①学生証
- ②授業料(1科目 5,500円)

【郵送による申請】

山口学習センター宛てに①~④を**現金書留**でお送りください。

- ①追加登録申請書（面接授業時間割表巻末／ウェブサイトからダウンロードも可）
- ②学生証のコピー（申請書に貼付）
- ③授業料(1科目 5,500円)
- ④返信用封筒(宛先明記/定形サイズ(長形3号)/84円切手貼付)

→登録できた場合：「科目登録決定通知書」を送付します。

→登録できなかった場合：授業料から返送に係る費用を引いた金額を返金します。

追加登録の受付は、その科目を開設している学習センター・サテライトスペースで行います。各センターで受付方法が異なりますので、事前にお問い合わせください。

… 2022 年度第 2 学期 山口学習センター開講科目一覧 …

日程	区分	科目名	定員	講師
10月15日(土) 10月16日(日)	専門科目 心理と教育	心理学実験2	14	小野 史典(山口大学・准教授) 沖林 洋平(山口大学・准教授)
	専門科目 社会と産業	マスメディアと現代社会	20	レール マルク (山口大学・教授)
10月29日(土) 10月30日(日)	基盤科目	大学生の就職活動と キャリア形成	20	平尾 元彦 (山口大学・教授)
	専門科目 人間と文化	萩で知る 日本・東洋古美術の魅力	25	菊屋 吉生 (山口大学名誉教授)
11月5日(土) 11月6日(日)	専門科目 人間と文化	江戸時代の暮らしと環境	20	金谷 匡人 (放送大学山口学習センター・客員准教授)
	専門科目 情報	プログラミングの体験	15	赤井 光治 (山口大学・教授)
11月12日(土) 11月13日(日)	基盤科目	実践的統計学入門	15	北本 卓也 (山口大学・教授)
	専門科目 生活と福祉	食と栄養と健康	20	森永 八江 (山口大学・准教授)
11月19日(土) 11月20日(日)	専門科目 生活と福祉	食生活を考える	20	園田 純子 (山口県立大学・准教授)
11月26日(土) 11月27日(日)	専門科目 自然と環境	暮らしの科学	20	重松 宏武 (山口大学・教授)
12月3日(土) 12月4日(日)	専門科目 心理と教育	不登校の理解と 支援の実際	20	大石 英史 (宇部フロンティア大学・教授)
	専門科目 自然と環境	地理学からとらえる 自然災害	15	楳原 京子 (山口大学・准教授)
12月10日(土) 12月11日(日)	専門科目 社会と産業	経営と会計	20	齋藤 正章 (放送大学・准教授)
12月17日(土) 12月18日(日)	専門科目 情報	インターネット社会の 進展と課題	15	阿濱 茂樹 (山口大学・准教授)
1月7日(土) 1月8日(日)	基盤科目 外国語	中国語初級	15	宮本 徹 (放送大学・准教授)
	基盤科目 保健体育	健康づくりのための 運動科学	20	杉浦 崇夫 (放送大学山口学習センター・所長)

※『萩で知る日本・東洋古美術の魅力』、『暮らしの科学』は授業料のほかに学生教育研究災害傷害保険加入が必要です。そのほか、科目によって当日持参するものもありますので、シラバスをご確認ください。

★面接授業情報は、ウェブサイトをご覧ください。

2022 年度第 2 学期 面接授業
<https://mensetsu-cn.h.ouj.ac.jp/2/>

- ・追加登録申請書がダウンロードできます。
- ・授業概要や変更等のお知らせを見ることができます。

☆ 通信指導について

通信指導問題は必ず提出期間内に放送大学本部に到着するように提出してください。通信指導問題の答案を提出し、合格しないと単位認定試験を受験することができません。

◎ 問題の送付時期

通信指導問題は、印刷教材と一緒に送付されます。(一部の科目については別に送付する場合があります。) **11月4日(木)**までにお手元に届かない場合は、学生サポートセンター (TEL:043-276-5111) にご連絡ください。

◎ 提出方法

郵送によるもののほか、インターネット上で通信指導問題の提出・解説の閲覧ができる「Web 通信指導」があります。**「Web 通信指導」で通信指導問題の提出(送信)を行った場合には、郵送は不要です。**詳細については、システム WAKABA「キャンパスライフ → 学習案内」をご覧ください。

◎ 提出期間

郵送による提出	11月15日(火)～11月29日(火) 本部必着
Web 通信指導による提出 (一部科目を除く)	11月8日(火) 10:00～11月29日(火) 17:00 ※利用するパソコン及びネットワーク環境に起因するトラブルにより提出が間に合わなかった場合でも、未提出扱いとなりますので、余裕をもって提出(送信)してください。

[詳細は、「学生生活の栞」学部 P65～P68、大学院 P64～P67 をご参照ください。]

☆ 学生証について

学生証は、図書・視聴学習室の利用、面接授業の追加登録等で必要です。山口学習センターに来所の際は事務室前のカードリーダーに通してください。また、山口学習センターは山口県立美術館、山口県立萩美術館・浦上記念館の「キャンパスメンバーズ」となっており、学生証の提示で何度でも無料観覧できます。以下の方は、学習センター窓口で学生証の交付を受けてください。

◆ 入学生の方…『入学許可書』・『旧学生証(継続入学生)』をお持ちください。

本人確認のうえ、学生証をお渡しします。継続入学の方は新しい学生証と交換します。

※注意 顔写真が未登録の方は発行できませんので、**システム WAKABA で直接登録または写真票を大**
学本部学生課入学・履修係に郵送(発行までに約2週間～3週間)で、手続きを行ってください。

◆ 在学生の方…『有効期限の切れた学生証』をお持ちください。新しい学生証と交換します。

交換は10月4日(火)以降となります。

有効期限をご確認ください!

令和4年9月30日またはそれ以前になっている場合は更新が必要です。



※氏名等の変更をした場合は学生証の再発行手続きを行ってください。(手数料: 500円)

[詳細は、「学生生活の栞」学部 P18～P19、大学院 P24～P28 をご参照ください。]

【使ってみました キャンパスメンバーズ】

山口学習センター職員 緒方 徹朗

7月某日山口県立美術館の企画展「庵野秀明展」を観に行きました。平日午前のせいか入館者は少なく、高齢の夫婦や親子連れの方々とゆっくり鑑賞することができました。私自身が高校時代に美術部に所属していたこともあり、庵野氏については友人から聞いていたのですが、特に社会現象にもなった「新世紀エヴァンゲリオン」については世代的にリアルタイムで視聴しておらず、今回改めて「過去・現在・未来」の作品群の中で知る機会となりました。庵野氏によると「観客の姿を投影するような作品」とのことです。本作品に限らず、企画展全体を通して入館者それぞれが視聴した当時の自分を追体験できる作品に出会えたのではないのでしょうか。

「キャンパスメンバーズ」は学生証(職員証もOK)を受付に提示すれば何度でも無料で鑑賞できる制度です。今回は諸事情により1回しか鑑賞できませんでしたが、鑑賞を重ねることで新たな発見も得られると思います。皆さんも大いに活用してください！



◇ 無線 LAN (Wi-Fi) の利用について

山口学習センターでは、個人のノートパソコン・タブレット・スマートフォンでも授業を視聴することができます。

＜利用方法＞

- ① 学園が指定する e ラーニングのサイバーセキュリティ研修(放送大学自己学習サイトの「**情報セキュリティ研修(学生用)**」)を受講して、小テストに合格すると発行される『**修了証**』を印刷するかスマートフォン等の画面に保存します。
- ② 事務室窓口にて『**無線 LAN 利用申請書**』に必要事項を記入して『**修了証**』と一緒に提出します。
- ③ 交付された『**無線 LAN 利用許可書**』に記載の ID 及びパスワードでインターネットに接続します。



◇ 図書・視聴学習室の利用について

山口学習センターの図書・視聴学習室では、放送授業の印刷教材(テキスト)、面接授業の参考図書、客員教員おすすめの図書等が備えてあり、自由に閲覧できます。

利用時間 9:30~17:00 (放送授業の視聴は 16:00 までに入室) ※12:00~13:00 は閉室

◇ 連携公開講座のご案内

県内各地で各市町と連携して公開講座を開催します。どなたでも受講できますので、お近くにお住まいの方はぜひお越しください。詳細は山口学習センターウェブサイトをご覧ください。

開催日	会場	講師	タイトル	定員
11月12日(土) 13:30~15:00	山口市 阿東地域交流センター	金谷 匡人	くずし字に慣れながら 古絵図を歩く~旧阿東町域~	50
12月3日(土) 13:30~15:00	山口市 白石地域交流センター	北本 卓也	ナンプレパズルを解いてみよう	20
12月10日(土) 10:30~12:00	ほしらんどくだまつ	杉浦 崇夫	健康に対する骨格筋の重要性	50
12月17日(土) 13:30~15:00	周南市 学び・交流プラザ	杉浦 崇夫	メタボ予防のための運動	30

10月～12月のスケジュール

(2022年9月22日現在)

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、スケジュール等変更となる場合があります。変更が生じた場合は、山口学習センターのウェブサイトに掲載しますのでご確認ください。

10月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

- 1日 放送授業開始
大学院修士・博士全科生第一次選考試験
- 5日 オンライン授業開始
- 15日 面接授業空席発表 (12:00)
- 20日 面接授業科目追加登録受付開始 (～1月15日)
- 23日 閉所日 (特別)

【面接授業】

- ☆15・16日 「心理学実験2」
- ☆15・16日 「マスメディアと現代社会」
- ☆29・30日 「大学生の就職活動とキャリア形成」
- ☆29・30日 「萩で知る日本・東洋古美術の魅力」

11月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

- 3日 閉所日 (文化の日)
- 8日 通信指導【Web】受付開始 (～11月29日)
- 15日 通信指導【郵送】受付開始 (～11月29日)
- 22日 閉所日 (特別)
- 23日 閉所日 (勤労感謝の日)
- 26日 2023年度第1学期学生募集出願受付開始
(～3月14日)
- 29日 通信指導提出期限【必着 (Web～17:00)】

【面接授業】

- ☆5・6日 「江戸時代の暮らしと環境」
- ☆5・6日 「プログラミングの体験」
- ☆12・13日 「実践的統計学入門」
- ☆12・13日 「食と栄養と健康」
- ☆19・20日 「食生活を考える」
- ☆26・27日 「暮らしの科学」

12月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

- 27日 閉所日 (特別)
- 28日 閉所日 (特別)
- 29日 閉所日 (年末)
- 30日 閉所日 (年末)
- 31日 閉所日 (年末)

【面接授業】

- ☆3・4日 「不登校の理解と支援の実際」
- ☆3・4日 「地理学からとらえる自然災害」
- ☆10・11日 「経営と会計」
- ☆17・18日 「インターネット社会の進展と課題」

■ 閉所日 ○ 面接授業

編集後記

暑い夏が終わり、秋の訪れとともに2学期が始まりました。新入生の皆さま、ご入学おめでとうございます。放送大学山口学習センターで、楽しく有意義な学生生活が送られますよう教職員一同サポートしてまいります。

最後に、ご多用の中寄稿くださった方々に心より御礼申し上げます。